

尼崎市道路、歩道、生活道路についてお聞きします。

本市においても、高度成長期からこれまでに、社会インフラの整備の一環として、市道も相当のスピードで整備が進められました。

一方で、昨今では、高度成長期に急激なスピードで整備されたインフラの老朽化が大きな社会課題となっているのは、ご承知のとおりかと思えます。

尼崎の市道においても、例外ではありません。

尼崎の市道は全長約 890 キロ、市道に隣接した形で歩道があり、その中でも住宅などに隣接する生活道路があります。とりわけ、生活道路に関しては老朽化が進んでおり、よほど大きな傷みがないかぎり補修がなされていない場所が見受けられます。

そこでお聞きします。

今の市道の状態、とりわけ生活道路の老朽化について、どのようにお考えか、お聞かせ下さい。

私の住んでいる立花町で、200メートルぐらい道路の整備をして頂きました。

すると、少し遠回りをしてその道路を歩いて立花商店街に行くようになったそうです。

お年寄りには安心して歩けるし、押し車で歩くお年寄りも引っかかる事なく安全にいけると大変喜んでくれています。自転車に乗られてる方も、走っていて気持ちがいいと言ってくれています。

たった200メートル生活道路を補修してくれただけで喜んでくれます。歩道にいたっては傷みがひどく本当に歩きにくい。気をつけないと、足を引っ掛けたり、足をくじいたりもします。市長は住み良い尼崎とよく言われますが、道路整備も大切だと思います。

そこでお聞きします。

尼崎は白井元市長、稲村前市長が頑張ってくれたおかげで、ようやく財政も明るい兆しが見えて来ましたし、競艇場の売り上げも好調です。今こそ市道の生活道路、歩道などの整備を重点的に進める時だと思いますが、いかがでしょうか。

勿論、大きなお金が掛かるのはわかります。しかし道路整備に少し予算を多く取って頂き、計画的に速やかに道路整備をお願いします。

また、社会インフラの老朽化だけではなく、高齢化の進展も、当然ながら、大きな社会課題です。高齢者などが普段から歩行する生活道路や歩道については、バリアフリーの視点が一層重要であると考えます。また、生活道路では、自動車が往来する際の歩行者の安全確保も重要です。

そこでお聞きします。

生活道路や歩道のバリアフリー化、また、生活道路での歩行者の安全確保策を今後どのように進めて行くのか、お聞かせください。

続いて、マンホールに付いてお聞きします。

全国的にデザインマンホールの蓋が注目されています。マンホールカードも発行され、色々なマンホールが作られています。

尼崎も、忍たま乱太郎のキャラクターのデザインされたマンホールの蓋があります。残念なことに、たった1種類の2枚だそうです。デザインマンホールを作るのに初めに型を作りその型が約40万円もかかり、非常に高額だと聞いています。

そこでお聞きします。

高額な型を作りながら、なぜ2枚しか作らなかったのか、教えてください。

尼崎は観光資源が少ないように思います。そこで尼崎にしか出来ないデザインマンホール。

忍たま乱太郎に出てくるキャラクターは、尼崎の地名のついた名前が沢山います。

尼崎には、様々な歴史的なゆかりのある地区があります。例えば、市内の6地域に、地区の名前の入ったキャラクターをデザインしたマンホールが尼崎に沢山あれば、観光資源になると思います。忍たま乱太郎のファンの方々が市内を周遊して、いわゆる観光客数の増加も期待されます。

そこでお聞きします。

忍たま乱太郎の尼崎の地名の入ったキャラクターの、デザインマンホールを新たに作るお

考えはないでしょうか？

また、最近では、マンホールカードを収集される方が増えているそうです。

尼崎市では、100周年記念のマンホールカードは配布されていますが、忍たま乱太郎のカードは配布されていません。マンホールカードを受け取るために、市内に訪れるかたを増やすことも観光施策の一つであると考えます。

そこでお聞きします。

忍たま乱太郎のキャラクターのマンホールカードを新たに作成して配布するお考えはないのでしょうか。お答えください。

これから、尼崎の観光をさらに盛り上げるためには、行政や民間の様々な分野の資源と、本市の観光施策が連携していくことが重要です。

マンホールは、一度作ると何十年も持つと思います。マンホールカードの配布も含めて、尼崎の観光を盛り上げる一つの手法になるものと思います。ぜひ前向きに考えて下さい。

これで私の質問を終わります。2 登壇目は要望といたします。

【要望】

尼崎は高齢者が増えています。これは全国的なのかも知れません。

高齢者が安心・安全に過ごすためにも、生活道路や歩道の整備、よろしく願います。

また、デザインマンホールですが、忍たま乱太郎の登場者の名前は尼崎の地名から取ったと聞いています。ぜひ、6種類、尼崎の6地区の名前の入ったキャラクターのデザインマンホールをお作りください。

その地区にその地区の名前の入ったキャラクターがあるならば、そのマンホールを探すために、多くの人が集まってくれるのではないのでしょうか。そして、そのマンホールカードを手にするためにも、多くの人々が尼崎にやってくるのではと思います。

今年12月に、忍たま乱太郎の映画が上映されます。

今までは小さなお子様向けでしたが、今回は大きな子どもも楽しめる映画だそうです。

私もぜひ観てみたいと思っております。

できるなら、忍たま乱太郎の映画とコラボしたように 今年中に忍たま乱太郎のデザインマンホールができれば話題性も増し、忍たま乱太郎のファンのかたが、より多く尼崎に来てくれると思います。ぜひよろしく願います。

これで私の質問、要望を終わります。

ご清聴ありがとうございました。